資料 5-4

第１回水辺をとらえる研究会　キックオフ　　開催報告書

開催日時　　平成２６年3月７日（金）９：３０～１６：００

研究会の目的

中心市街地活性化を目的として、大津市中心市街地活性化協議会の水空間デザインプロジェクト会議が事業提案としてまとめる、湖岸エリアのあり方や活用方策に関する事業計画（案）を提案する。

第１回研究会の目的

・活動目的の理解
・活動エリアの認識
・湖岸エリア周辺の歴史的背景や変遷等の基礎知識の学習
・湖岸エリアにおける気付き（良い点、悪い点、疑問点等）の整理

参加者

（主催側）９名
水空間デザインプロジェクト会議：
山本リーダー、松岡サブリーダー、石川委員、寺田委員、秋村委員
成安造形大学附属近江学研究所 研究員：加藤先生
大津市：北田、田山
事務局：元田
（研究生）１４名　※◎はリーダー
滋賀県立大学　７名（玉田、畑澤、◎平郡、小林、白井、中安、山本）
成安造形大学　７名（木脇、石田、栗田、加藤、廣畑、黄、◎丸山）

内容（プログラム）

・主催者あいさつ
・組織紹介
・湖岸エリアの理想像について
・研究会の説明
・大津百町の歴史的背景とその変遷
・湖岸エリアの変遷
・琵琶湖文化館の変遷と今日の現状
　} 勉強会・・・・びわ湖ホール研修室

・フィールドワーク　　・・・・なぎさ公園打出の森・おまつり広場、湖上
・カフェタイム（気付きを整理）　・・・・旧大津公会堂ホール

【勉強会】

〇主催者あいさつ　〇組織紹介　〇湖岸エリアの理想像について
〇研究会の説明　〇大津百町の歴史的背景とその変遷
〇湖岸エリアの変遷　〇琵琶湖文化館の変遷と今日の現状

【フィールドワーク】

（コース）　なぎさのテラス（なぎさ公園打出の森）　⇒　琵琶湖文化館

⇒　なぎさ公園おまつり広場　⇒　湖上からの湖岸エリアの観察

湖上から見たなぎさ公園（打出の森～おまつり広場）

【カフェタイム】

○各大学のリーダーを選出

滋賀県立大学　　平郡　元貴

成安造形大学　　丸山　ひろし

○フィールドワークを受けて、湖岸エリアの研究生の気付きを発表

○次回以降の研究活動の素材を整理

湖岸エリアの気付き報告内容

■気付きについて、以下のとおり内容に応じて整理

①赤の付箋･･･進化させていくべき内容、よいと感じた点

②青の付箋･･･改善点、妨げとなっている点、考えなおすべき点、マイナス点

③黄の付箋･･･疑問に感じた点

以下、発表内容

（チーム白井）

○マイナス点の青の付箋が多い

○なぎさのテラスはいい印象を受けた。船から見てもかわいいと思えた。

○公園は面白くない。多目的な利用が可能であるが寂し。ベンチが無い

○楽しめるように、目的があり、この場所にいけるようにいたい。

○花火、イルミ、観光船等娯楽のものが多い

○湖岸沿いにお店が少ない。

○駐車場を無料にしてほしい。

○石積み護岸にゴミが見受けられる。

○おまつり広場は、イベント時に雨が降ったら困る。

（チーム丸山）

○疑問点を６点提示。ブラッシュアップは次回以降に行う。

①防波堤を１周できるようにして、利用価値を高めることができないか。湖の下を通すやアーチとするなど。

②文化館はお化け屋敷みたいであり、利用したいと思うものにできないか。

③琵琶湖の上で活動できないか。ボートが出るなど。

④芝生のところに楽しさが無い。シンプルでありアクセントがない。

⑤芝生、湖、陸との連携をとっていけないか。中央大通りや打出の森の林が有効に活用されているのか。形によるグラデーション、施設を揃える。
⑥琵琶湖を感じさせる、誘導するものがほしい。

（チーム平郡）

○駅から（湖岸エリアに）人を引き込むことを考えることが必要である。
○中央大通りは見晴らしがいいので、道を広げてはどうか。
○まちと湖岸の行き来ができるようにすることが必要（まちとの回遊性）
○どっちを歩いても同じ風景、メリハリがない。視覚の変化があってもよいのではないか。
○トイレが多いのではないか。同じものではなく違うものがあったらよい。
○カフェを点在させ、歩く目的を作るとよい。
○親水空間を作って、水を引き込んでもよいのでは。
○（文化館の部分に）通路を作るとジョギングをする場合など、まっすぐ繋がっていていいのではないか。

カフェタイム　湖岸エリアの気付き　抽出・整理

140307第1回水辺をとらえる研究会キックオフ

	チーム　白井	チーム　丸山	チーム　平郡
進化させていくべき内容、良いと感じた点 （赤の付箋）	○掃除してる人がいた。 ○カラフルなお家みたいな店がいい。 ○カフェ周辺の雰囲気は湖上からも分かった。 ○メタセコイアいいね。 ○ランナー、散歩している人がいた。 ○まっすぐな道の先に見える琵琶湖。 ○BBQする場所つくろ！！！BBQサイト。 ○イルミネーション（夜）見てみたい。 　広範囲で散歩しながら・・・デートスポット、ファミリースポット。 ○大津花火 ○夜の船とライトと噴水。 ○一般客船に乗れるのがいい。 ○琵琶湖ハイボール。 ○鳥めっちゃいる。かもめはかっぱえびせん好きらしい。 ○路面電車。 ○京阪ラッピング電車がいっぱい。 ○ラーメン激戦区。	○ピクニックが出来る。したことがある。 ○住民と琵琶湖が密接に関われる場所。 ○家族のコミュニケーションが取りやすいような施設がある。 ○住民が気軽に使用出来る。 ○ここは楽しい雰囲気が。ただしここだけ。 ○インパクトがある。生かしたい。 ○芝生は残したい。 ○消波堤を使ってアートイベントが出来るんでは。 ○消波堤に用途が2つある。 ○アスレチック子どもが喜びそう。 ○現代風の建築はかっこいい。 ○奇抜な色は魅力的。 ○曲線は波を感じさせる。	○カフェが点々とあったら・・・集中しすぎてる。 ○水が汚い。 ○木が少ない。 ○散歩やランニングしている人が多い。 ○通過する人と利用する人が分けられている。 　ランニングする人にはいいかも。 ○イス欲しい。 ○風を利用した何かモニュメントや施設があったら。 ○琵琶湖の広さを感じる。 ○細長い公園は珍しい。 ○歩道が広く、湖と人が近いイメージ。 ○観光客は少ないが地元の人、ランニングの人が多い。 ○消波堤は港への波の侵入を防いでいる。 ○案内坂（示すもの）が必要。 ○琵琶湖へのアクセスが1番近い駅があり便利。 ○娯楽商業施設、駅、湖に近い。
改善点、妨げとなっている点、考えなおすべき点、マイナス点 （青の付箋）	○歩道が狭い ○お化け屋敷みたい。ある意味お化け屋敷が出来そう。 ○季節の花を植えられる花壇。 ○街灯をもっとつけて夜の散歩道にしてもいいかも。 ○建物の色、デザイン、高さまとまりなし。 ○ボートを乗れたり身近に釣りが出来たら。 ○寒い風どうにかしたい。 ○湖岸の石場の間のゴミ。 ○緑が船から見て少ない。 ○何か寂しい多目的だけど。 ○駐車場無料がいい。 ○遊歩道が続いていないなら下手に芝生作らなくていいかも。 ○防災ベンチ使えんの？ ○キレイな遊歩道なのにベンチがない。 ○平たん。公園内に変化がない。 ○高い建物が目立つ。 ○船から見て公園は印象なし。 ○お祭り広場は雨に弱い。 ○何か楽しめるところに出来そう。 ○水辺感がない。 ○琵琶湖と触れる場所が欲しい。 ○遊具はない。 ○目的のためだけに来る。ついでがない。	○自然（植物）が少なめ。 ○水辺が近いようで遠い。 ○空間体験的に琵琶湖を感じたい。 ○周囲の雰囲気がチグハグ。 ○開発についての計画にまとまりが足りない。	○石壁では水と触れ合えない。 ○文化館はいらない。 ○立ち止まる人は少ない。 ○トイレがありすぎる。 ○公園へのアクセスがしにくい。 ○防災公園としての機能をもっと。 ○新しいイメージのない地域。 ○ずっと同じ景色。 ○町と自然が分かれすぎている。 ○風が強すぎて歩きたくない。 ○通りの建物に統一感がない。 ○通りの地面のイラストに気づかない。 ○大通りからの湖の眺めが悪い。 ○まちなかとを回遊出来るようにしたい。 ○駅から何か人目を引くもの。 ○アーカスからの繋がりが悪い。 ○休憩出来る場所が少ない。 ○釣り以外の利用はされていない。 ○公園よりも建物が目立っている。 ○運動器具があったらいいかも。
疑問に感じた点 （黄の付箋）	○何でこんなに鴨おんの。 ○橋をつけられないのかな。 ○何で琵琶湖の水は汚い。 ○テラスのあるお店が置けないかな（コーヒーショップ、イタリアンetc） ○コンビニ少ない。 ○地下街がないよね。 ○湖岸沿いにお店が少ない。 ○京都コンプレックス。 ○大津の学生はどこにいるんだろう。	○何か暗い。 ○若い人は用がないと入ろうとしない。もったいない。 ○ボート乗りたい。 ○湖を生かしたものを他にも出来ないか。 ○岩の上はなかなか歩かない。子どもはよく遊んでいる気がする。 ○照明の演出があったらもっと楽しそう。 ○琵琶湖岸専用の乗り物で遊べたら、琵琶湖アクティビティー。 ○岩場の感じ。 ○第1印象が薄い。 ○定期的に他県と関わるイベントを作ってみては。 ○歩くだけでは飽きる。 ○琵琶湖ホテルと市民会館の間の道路がもったいなく感じる。 ○大通りを琵琶湖と関連させたい。 ○人が集まりそうなのが少ない。 ○地下への階段が・・・アーチで上にでも。 ○消波堤1周したい。	○アクセスする道を広げて琵琶湖を見せる工夫とかしたら。 ○水との繋がりは他にもっとないの。 ○観光客って来るの。何を見に来てるの。 ○湖の下を通っていく施設。 ○消波堤は何の役割を果たしているのか。 ○大津城のイメージをもっと生かしたらどうか。 　琵琶湖ホールの音楽のイメージとの繋がりは。 ○琵琶湖疏水とめるぞ発言